



なでしこほいくしよ りすぐみだより 令和4年3月

日ごとに温かくなり、頬をなでる風が柔らかく感じられる季節になってきました。子ども達は一年を通して心も体もひと回り大きくなり逞しさを感じます。4月からはうさぎ組に進級です。



友だちを意識して、そばで遊び、簡単なコミュニケーションを取れるよ

友だちがそばに居るだけで楽しくなってきました。友だちの存在は自分以外の人の感情を知る機会になります。保育士がお互いの思いを伝えることで少しずつ感情の共有ができるようになってきました。



「自分でできた!!」という達成感を味わえるように

できる、できないに関わらず、自分でいろいろなことに挑戦してみたい子ども達。自分でできたという達成感が自信につながり、物事に積極的に取り組めるようになりました。

気持ちを分かってもらえる経験を重ねて

「自分の感情を他者にわかってもらう」という気持ちの積み重ねが「人ともっと関わりたい」という気持ちを育てます。まだまだ言葉は未熟ですが、お友だちが泣いていると「だいじょうぶ？」ときいてあげたり「かして」「いいよ」と貸し借りもできるようになり、お友だちとの関わりが増えてきています。



今年一年間子ども達の成長を共に見せて頂き、私たちも楽しかったです。保護者の皆様には、たくさんのご理解とご協力をして頂きありがとうございました。会話も増え、自分で出来ることも増えたので、うさぎ組での生活が楽しみですね。これから子ども達が心身ともに成長できることを楽しみにしています。

